

## 宇都宮市立雀宮中学校 第3学年 生徒質問紙

### ★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

●「朝食を毎日食べている」では、「毎日ではない」と回答している生徒が18.2%おり、昨年度より6.2%増えている。「寝る時間」や「起きる時間」が毎日「同じくらい」であると回答した生徒の割合と併せて考察すると、規則正しい食事や生活が健康な体をつくるために必要であることを保健・食育両面から生徒・家庭に引き続き伝えていく必要があると言える。

●「自分にはよいところがある」で肯定的な回答が78.8%で、全国より1.2ポイント低い。一方、「先生はあなたの良いところを認めてくれている」で肯定的な回答は93.8%で、全国より6.5ポイント高い。今後も学校生活の中で一人一人の良さを認め、生徒が自信をもてるよう励ます機会を増やし、指導を行いたい。

○「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」に対し、否定的な回答が1.9%で、国の値より低く、また、昨年度の本校の結果よりも1.3ポイント低くなった。このことは、本校生徒のいじめを否定する意識が高まったことを示しており、今後も道徳科を中心に人権教育の機会を捉え、指導を重ねていく。

○「先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」で肯定的な回答が74.4%で、全国より8.0ポイント高い。毎日のダイアリーを通して担任との信頼や教育相談の充実などを継続し、人間関係の悩みなどを相談しやすい環境を整えたい。

○「自分で計画を立てて勉強している」で肯定的な回答は65.6%で、全国より10.6ポイント高い。家庭学習の習慣が身についたととらえることができる。一方、家庭学習の時間については、平日「30分以上2時間より少ない」が56.9%で、全国より6.8ポイント上回っている。今後、学習内容、学力向上につながるものになるよう家庭学習の取り組みを改善させていきたい。

○「1,2年生のときに受けた授業でのICTの使用」について「ほぼ毎日」の回答は9.4%と、全国より18.7ポイント低い。しかし、昨年度「月1回未満」の回答が83.6%だったのに対し、今年度は3.1%と大幅に改善された。教科の内容によって授業での適正な使い方を工夫していく必要がある。

●「学習内容について、わかった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができる」で肯定的な回答が、65.1%で、全国より4.1ポイント低い。各教科で学習内容の目標と振り返りを計画的に行い、生徒が自分の学習を調節し、粘り強く課題に向かい合えるように授業改善を行いたい。

○「国語の勉強は好きですか」では、肯定的な回答が71.3%で、全国より9.9ポイント高い。「大切だと思うか」でも93.1%が肯定的で、さらに「よくわかるか」でも83.2%と高い。今後も生徒が意欲的に学習に取り組み、わかりやすい授業を継続していきたい。

●「数学の勉強は好きですか」で肯定的な回答は53.1%で、全国より3.6ポイント低い。「大切だと思うか」については肯定的な回答が86.3%であるが「よくわかるか」に対しての肯定的な回答は62.5%にとどまっている。主体的に学習する態度の育成に重点を置いて、生徒の学習と授業の改善を行い、数学への関心を高める努力を続けていきたい。

○「1,2年生のときに受けた授業では原稿の準備をすることなく自分の考えや気持ちなどを英語で伝えあう活動が行われていたか」では、肯定的な回答が75.0%で、全国より11.2ポイント高い。今後も授業で積極的に「話すこと」や「考えを伝え合う」活動を行うとともに、生徒が関心をもって学習に取り組めるよう授業の展開を工夫したい。

## 宇都宮市立雀宮中学校（第3学年） 学力向上に向けた学校全体での取組

### ★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
・家庭学習を通じた基礎基本の確実な定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日1ページの学習内容を自分で考え、取り組ませている。</li> <li>・毎日学年の教師が学習内容をチェックし、学習内容や方法に問題がある場合は指導する。また、生徒会学習委員会でクラスごとの提出率を提示する。</li> <li>・土日の家庭学習はAIDリルを使って繰り返し学習できるようにする。</li> <li>・学校園の学習指導部で家庭学習ノートや取り組みを紹介しあい、よいところを学びあう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」で肯定的な回答が65.6%である。</li> <li>・「普段、1日あたり、どれくらいの時間、勉強しますか」では、全国の値とほぼ同じであるが、2時間より少ないと答えた生徒が67%であった。</li> <li>・「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」で80%以上が2時間未満であった。</li> </ul>

### ★学校全体で、今後新たに重点を置いて取り組むこと

調査結果等に見られた課題	重点的な取組	取組の具体的な内容
・「学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができているか。」で肯定的な回答が65.1%であった。	・主体的に学習に取り組む態度についての校内研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科で「主体的に学習に取り組む態度」について評価の方法や基準などについて研究を行う。</li> <li>・ミニ研究授業を行い、お互いの授業力を向上させる。</li> </ul>